

第6回採用試験対策部研修会

8月10日(金)香川県教育会館にて午前の部・午後の部と2回に分けて第6回採用試験対策部研修会を開催した。参加者は、昨年の2次試験受験受検者と今回の1次試験合格者である。

香川大学の川東芳文准教授を講師に迎え、模擬授業と個人面接についての心構えを講義していただいた。川東先生からは、「落ち着いて、自分らしさをアピールして下さい。模擬授業の15分は早口にならないように。目線や身振り手振りが教室全体を意識した動きになるように気をつけましょう。まだまだ間に合います。残された時間で、できることを頑張ってください。よう。」と熱いお言葉をいただいた。

香教連の先生方にも協力していただき、校種別にグループに分かれて、模擬授業と個人面接の実技指導が行われた。声の大きさ・動作・板書の仕方・視線・服装など細かいところまで気付いたことはアドバイスを行った。

参加された講師の方の感想
○すごく緊張しました。本番前に練習できて良かった。
○早口になっていると自分では分からなかった。でも教えてもらって良かったです。

○模擬授業は全然上手くできなかった。ショックです。でも逆に課題がはっきり分かった。
○できることをがんばります。
香教連は、合格の喜びの報告を心から待っています。



川東准教授の講義の様子



個人面接の練習の様子



模擬授業の様子

専従日誌

東京専従 弘瀬雅一

8月3日、4日、山口県山口市において第41回教育研究全国大会(山口大会)が盛大に行われました。全国から集まった延べ1000人にも及ぶ会員の皆様とともに、教師としての資質・能力の向上に寄与する貴重な機会に恵まれました。

大会主題「主体的に社会を形成し未来を切り開く力を育む教育実践」豊かな人間関係の中で学び合い高め合う子供の育成を通してのものと、1日目は6つの分科会に分かれ、北は青森県の先生から南は宮崎県の先生まで、実に18本もの提案が行われました。香教連からも丸亀市立那家小学校の青木弥生先生と吉田陸斗先生が「未来に向かって自分からかわり、よりよい社会を考える子どもの育成」と題し、新しい時代に求められる資質・能力を育む学習指導について、5年生の社会科「工業生産の工夫」の実践をもとに発表を行いました。「自分の在り方」について「見方・考え方を働かせる授業づくり」の2つの視点から子供達の主体性や知的好奇心を高めていく様々な仕掛けに、知見を大いに深めることができました。青木先生、吉田先生、ありがとうございました！

2日目の記念講演では東京大学薬学部教授である池谷裕二先生より「学習の流儀、脳とやる気」と題し、「講演をいたただきまして。池谷先生は神経生理学の専門であり、脳の健康について探求されています。今回は記憶を司る海馬から出るシグナルとリップル波の役割とそれらを学習に効果的につなげていくための認識等について、御自身の研究や数々の論文をもとに非常に分かりやすくお話をいただきました。学習の流儀としてお話しいただいたことの見出しをご紹介します。

- ① 睡眠を有効活用せよ
- ② 同じ時間に起床・勉強・就寝
- ③ 同時に複数のことを行わない
- ④ 定期的に休憩を入れる
- ⑤ 勉強場所を変える
- ⑥ 学習における望ましい困難の導入
- ⑦ テストを勉強に取り入れよ
- ⑧ よい姿勢・よい表情を
- ⑨ やる気ではなく、システムに従え
- ⑩ 結果よりプロセスを重視

私自身、深く感銘を受け、自分の生活習慣や施行の癖を見直すことはもちろん、子供たちへの教育充実の視点からも非常に有益だと思いました。



講演者 池谷裕二先生

全日教連次期リーダー研修会開催

8月22日(木)23日(金)の2日間、東京にて全日教連次期リーダー研修会が開催された。香教連からは、プロット五月先生(丸亀市立城坤小学校)と水澤早香先生(高松市立川島小学校)の2名が参加した。

この研修会は、組織活動や現在の教育課題に対して理解を深めるとともに、教育専門職としての意識を高め、組織の活性化を図ることが目的である。

1日目は、都市センターホテルにて渡辺全日教連委員長より、「全日教連とは」と題して講話があり、その後グループに分かれて「学校の話を聞き、活性化を！」のテーマでワークシoppが開かれた。そこで多くの他県の先生方と交流を深めることができた。夕方より国会議事堂に移動し、議事堂内を見学した。

2日目は、自由民主党本部に行き、建物内の見学の後、吉田真次衆議院議員の講話「よりよい教育環境をめざして」を拝聴した。

両日とも猛暑の中での研修であったが、夏休み期間だからこそ全国の仲間との交流に感謝した2日間であった。

「プロット五月先生感想」

子どもたち、その保護者、地域、学校、行政の効果的なコミュニケーションの重要性を改めて認識しました。日頃子どもたちとの対話を大切にし、子どもたち自身の自己実現を手助けするために個に応じた支援を行っています。相手の立場や思いを理解することの大切さが改めて必要であることに気付かされました。また、教育現場と行政の建設的な協力のために、ODDAサイトを向上させるさらなる潜在的な可能性を如何に見い出せるかにかかっていると感じました。

「水澤早香先生感想」

他県の先生たちと交流したり、国会議員の方のお話を伺ったりと大変貴重な経験ができました。また香教連や全日教連の取り組みについても考えを深めることができる良い機会になりました。まだ参加したことのない先生方にも是非参加していただきたいです。



幼児教育部研修会

8月4日(日)岡山県玉野市にあるおもちや王国にて幼児教育部研修会が開催された。この研修会は、鳴門教育大学阪根健二先生のゼミ生と協力しながら、おもちや遊びについてや経営上の工夫などを学んだ。

おもちや王国スタッフ竹内様の講話では、普段おもちや王国のスタッフが心がけていることを伺って、幼稚園やこども園で幼児教育に携わっている参加者は共通すること



もたくさんあり学びを深めることができた。また、参加者の多くは、家族で参加し、研修終了後は、園内を自由に園内を散策し、有意義な一日となった。



大川教職員協議会 東かがわ市教委 要望

8月27日(火)、さぬき市教育委員会二階会議室において、大川教職員協議会がさぬき市教育委員会に要望を行った。参加者は平木会長、原井副会長、朝日人対部長、斉藤事務局長、高木香教連委員長5名である。

同じく8月28日(水)に予定されていた、東かがわ市教育委員会への要望は台風の影響もあり、9月に延期となった。

詳しい要望内容に関しては、香教連ホームページに掲載している。



和田教育長と平木会長

第2回会長・局長会議

8月24日(土)WEBを利用したハイブリッド形式で、第2回会長・局長会議を行った。

署名活動、9月以降の行事、組織対策強化について話し合いが行われた。

冒頭で、高木委員長から「パリ五輪や夏の甲子園など見ている人を感動させる皆さんの行事がこの夏目白押しでした。特に印象に残ったのは、チームワークの重要性が随所に見受けられたことです。失敗を周りの者がカバーする姿、最後まで諦めずに仲間を応援する姿、新学期が始まったら是非子どもたちとともに振り返ってほしいと思います。

私たち香教連も、多くの仲間がいます。決して一人ではありません。困った時に助け合えるのが香教連の良さです。一人でも悩まないように会員の一人一人にもお伝え下さい。」と挨拶があった。



7・8月 業務抄

- 7月
- 8日 高松市教育委員会要望 高学協
 - 10日 東部教育事務所要望
 - 12日 丸亀市教職員協議会 評議員会
 - 15日 臨時会長・局長会 Zoom
 - 24・25日 文科省・国会議員訪問
- 8月
- 3・4日 全日教連教研大会 山口大会
 - 8日 ランチの会(丸教協) 退職に向けてのセミナー
 - 10日 第6回採用試験対策部研修会
 - 12・13日 香教連事務所 大掃除
 - 22・23日 全日教連リーダー研修会
 - 24日 第2回会長・局長会、執行委員会
 - 27日 さぬき市教委要望(大教協) 幼児教育部要望 高松市
 - 28日 東かがわ市教委要望(大教協) 延期

教育セミナーのお知らせ

給特法ってどんな法律？休日と祝日の違いって何？ 教員として知っておかなければいけない知識について分かりやすく解説を交えながら学んでいくセミナーです。

日時 10月19日(土) 15時~17時
場所 香川県教育会館3F 第3会議室
講師 松木 國彦氏(元香教連委員長) 阪根 健一氏(鳴門教育大学 特命教授)



↑↑↑上記QRコードから奮って思いうし込みください。



声を届けてください!

○学校での困りごと
○御意見・御感想
何でもかまいません。



右のQRコードを読み取って、送信してください。抽選で、「仮面ライダー 本郷猛の真実」藤岡弘著(サイン入り)をお送りします。7月のプレゼントは、琴平小 河本 彬先生が当選しました。おめでとうございます。